

# 2027年12月から プラスチックの分別収集・再資源化を開始！



プラスチック資源の分別に、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

詳しくは、[千葉市 プラスチック](#) 🔍

図廃棄物対策課 ☎245-5236

FAX245-5624

## なぜ再資源化が必要か？

プラスチックを燃やすと二酸化炭素が排出され、地球温暖化の原因になります。また、プラスチックごみが海に流れ込むと、生態系を含めた自然環境に悪影響を及ぼし、漁業や観光などの産業にも深刻な影響を与えます。

限りある資源を守り、次世代に引き継いでいくため、家庭で分別していただいたプラスチックごみを「資源」として収集し、再資源化することが大切です。

一人ひとりの小さな工夫と行動が、未来の地球を守る力になります。プラスチック資源の分別収集に、ご理解とご協力をお願いします。



## プラスチック資源の分別区分を追加

| 現行の資源物      | 収集運搬体制や指定袋製造の準備などのため、2027年12月から分別収集開始になります。 |
|-------------|---|
| びん・缶・ペットボトル |   |
| 古紙・布類       |   |
| 木の枝・刈り草・葉   |   |

+

2027年12月から /

|          |   |
|----------|---|
| プラスチック資源 | プラスチック資源の収集日や収集方法などの詳細は、決まり次第順次お知らせします。 |
|----------|---|

## どんなものがプラスチック資源になるのか？

プラスチック資源になるのは、100パーセントプラスチック素材でできたものです。

現在は、柔らかいプラスチックは可燃ごみ、硬いプラスチックは不燃ごみに分けて排出していますが、2027年12月からは、プラスチック資源の指定袋と一緒にに入れて排出をお願いします。なお、ペットボトルはこれまでどおり「びん・缶・ペットボトル」の日に分別排出してください。金属など異素材との複合製品の分別排出ルールに変更はありません。

## 排出方法や指定袋は？

プラスチック資源は、指定袋（15と30リットルの2種類、手数料は可燃・不燃ごみと同額）を使用し、地域で決められたごみステーションへ排出してください。

指定袋のデザインは、こども・若者会議で検討し、5月に市民投票を実施する予定です！

## 対象となるプラスチック資源

| ボトル類            | カップ・パック類            | トレイ類            | 硬いプラスチック製品類   |
|-----------------|---------------------|-----------------|---------------|
| 洗剤、スプレー、調味料     | 卵パック、カップ麺           | 刺身・肉類のトレイ       | バケツ・くし・歯ブラシなど |
| 袋・ラベル類          | 発泡スチロール・緩衝材・ネット類    | キャップ類           |               |
| クリーニング袋、レジ袋、ラベル | 発泡スチロール、気泡緩衝材、果物ネット | ボトルキャップ、コーヒーのふた |               |

対象になるのは100パーセントプラスチック素材のものです！

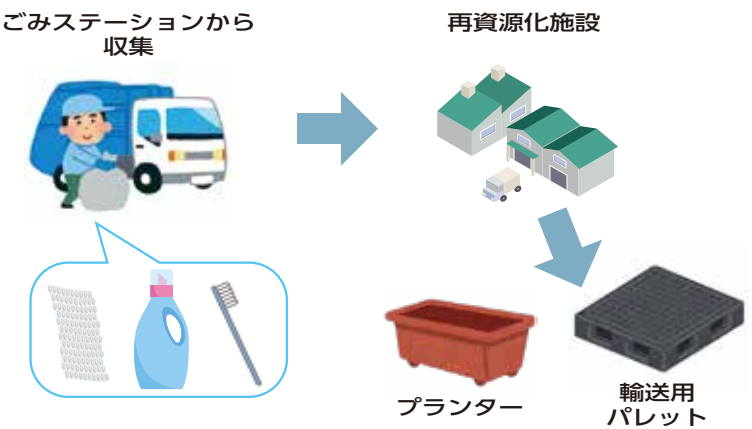
## 集まったプラスチック資源はどうなるの？



市脱炭素キャラクター  
エコ葉

分別して集められたプラスチック資源は、再資源化施設へ運ばれ、数ミリの粒状の再生プラスチック材である「ペレット」に生まれ変わります。

ペレットは、新しいプラスチック製品へと加工され、私たちの暮らしのさまざまな場面で活用されています。使い終えたプラスチックが再び社会の中で役立つ資源となり、循環型社会の実現に貢献しています。



## 今からできることは？

プラスチック製品の拠点回収を利用しよう！

現在市内20カ所（区役所・コミュニティセンター・イオンモール幕張新都心など）に限定15品目の100パーセントプラスチック製品の回収ボックスを設置しています。

回収できる品目は【右記】のとおりです。

プラスチック製品をぜひお持ち込みください。

詳しくは、[千葉市 製品プラスチック](#) 🔍



\*食品トレイは製品プラスチック拠点回収の対象外です。スーパーなどの店頭回収をご利用ください。